

元中津保育所の民営化に伴う第6回三者協議会会議録

1 日 時

平成27年5月9日（土） 午前9時00分から

2 場 所

てんのう中津保育園

3 出席者

- ・中津保育所保護者 19人
- ・社会福祉法人 天王福社会
一ノ瀬園長 ほか1名
- ・保育幼稚園課
中井課長・瀧川参事・北川保育指導主事・佐竹副主幹

4 案件

- (1) 引継保育の実施状況等について
- (2) その他

5 発言要旨

(市) それでは皆さん、おはようございます。

本日は何かとお忙しい中、また天候のすぐれない中、三者協議会に出席いただきましてありがとうございます。

ご挨拶が遅くなりましたが、この4月1日の人事異動で、前任の小西に代わりまして民営化担当参事ということで拝命させていただきました瀧川と申します。よろしく申し上げます。

まだまだ1カ月ということで不慣れではありますが、勉強してまいりますので、前任者同様ご指導、ご協力のほうを賜りますようよろしく願いいたします。

それでは早速でございますけれども、第6回 元茨木市立中津保育所の三者協議会を開会いたしますのでよろしく申し上げます。

(議 長) 着席をさせていただきます。

改めまして皆さん、おはようございます。

それでは早速ではございますけれども、本日の会議次第に従いまして進行させていただきたいというふうに思います。

案件の1つ目でございます。「引継保育の実施状況等について」ということでございます。

4月1日以降、引継保育が開始されておりますので、その状況について佐竹副主幹のほうから、まずはご説明させていただきたいと思います。お願いします。

(市) おはようございます。

1月から合同保育が3月までありまして、4月1日から引き継ぎに入りました。本当に合同保育のときもスムーズにいつていますよとご報告させていただいたと思うのですがけれども、引き継ぎのほうも0、1歳にK先生で、2、3歳にN先生、それから4、5歳にF先生が入っております。私はその抜けているところを代わって入っている状況なのでありますが、そのクラスは各引継保育士が1日ごとに0歳へ行ったらまた1歳2人とか、職員の状況で公休とか入ったりするときは、その辺でちょっと続いたりもしているのですけれども、0、1歳を交代に入ったり、それから0歳を1週間入ってまた1歳を1週間入ったりとか、そういった流れでやってきました。2、3歳は、2クラス2歳がありますので、2歳、2歳、3歳と3日交代でN先生が入っております。4、5歳も交代で。その合間、入っていないところを私が入っていたのですが、4月はどうしてもやはり時期的に0歳、1歳児の子どもたちがどうしても不安な状態が多かったので、ほとんど1歳、片方に、K先生が入っていないほうのクラスにずっと入っていました。1カ月半くらい。

今、5月に入りましてからは、下のクラスを見ているのですが、本当に子どもたちもすごく馴染んでくれるのも早かったので落ちついていく状況もあると思います。

でもお家での変化がどうだったかちょっとわからないのですが、子どもたちは元気にやはり知った顔というか職員がいるので安心して保育の中に入ってきてくれていました。

保護者の皆さんも私たち9時から5時までしかいないのですが、その間にちょっとお会いすると「ああ、先生達がいてる、ほっとしたわ」と言ってくれるので、私たちもうれしいあまり頑張ることもできているのですが、保育の中ではやはり歴史ある天王さんの保育も交えながら私たちの引き継ぎの部分も取り入れてもらいながらうまくやっていただいているのですが、やはりその中で私たちの保育の中で、こういうことが子どもにとつ

て大事なのだよというところはちょっとアドバイスのその都度、0歳、乳児だったらそれこそ小さい子どもさんの離乳食の与え方や、その子どものかかわり方や、それからけがないような安全的なところでは、こういうふうに見たらいいんだよというところで、私たちは常にアドバイスをしながら保育しております。

また保護者の皆さんからご意見もいただいたらいいかなと思うのですけれども、とても今の状態としてはスムーズにっております。

また後でお話しされると思うのですけれども看護師さんのがもう決まりましたので、ちょっと短い期間なのですけれどもM看護師が6月で終わりますので、後の2カ月しかありませんので、その言えば合同保育の6カ月間を収縮して2カ月で引き継いでいかないといけないので、ちょっと私たちも努力して頑張っていきたいと思っております。

以上です。

(市) ありがとうございます。

それでは、法人様のほうからも補足等がございましたらご説明をお願いしたいというふうに思います。

(法人) おはようございます。一ノ瀬です。

4月1日の入園・進級式から始まりまして1カ月のほうがたちました。今も佐竹副主幹のほうからもお話がありましたが、4月入園当初は本当にそれまで1月から合同保育をさせていただいておりましたが、先生方が大きく入れかわったということで職員のほうも戸惑いもありましたし、子どもたちにも不安な気持ち、それから保護者の方にも不安な気持ちを持たせてしまっていたのではないかとこのふうには思っております。

4月は大変雨が多かったですので、なかなか外に出て遊ぶ機会も少なかったのですが、晴れ間を見て子どもたちが外に出て元気に遊んでくれている姿を見て、日々少しずつですが安心させていただいております。それも職員一人一人が力足らずではありますが一生懸命子どもたちに接してくれておりますのと引き継ぎで残ってくださる先生方が的確に随所、随所アドバイスをして支えてくださっているおかげと本当に感謝しております。

副主幹からもありましたが、お家に帰ってからの子どもたちの様子もまた保護者の方からも担任を通じてお話いただけたら私たちも改善できる点は取り組んでいきたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。

4月にはクラス懇談をさせていただきまして、十分な時間ではな

かったかと思いますが、担任によりますこの1年間の保育についての話であったりとか、保護者の方からご心配に思われている点なんか話が場として時間をとらせていただきました。

それから職員も一日でも早く覚えていただきますようにという思いもありまして、顔写真を載せましたプリントのほうも各ご家庭のほうに配付させていただきました。

あと、日々の活動内容のほうも去年同様、写真をまじえたポスターをさせていただいてこういった活動をしていますというお知らせも玄関のほう、あるいはクラスのボードのほうにお知らせさせていただいております。4月は本当に泣いてなかなか落ちつかない状態でしたが、ようやくここにきて去年から栽培してくれていた野菜なんかも収穫してきたりとか、活動の幅も広がってきました。きのうも年長児さんが収穫したタマネギを使ってタマネギステーキを作ってくれたりとか、それからイチゴも収穫して自分たちで味見してくれたりとかということで少しずつですが今までしてこられた活動内容も引き継いでいけているかなというふうに考えております。

あと、給食につきましても、子どもたちも私たちも味等が変わって、もしかして子どもたち、何か戸惑いがあるのではないかなというふうに心配をしていたのですけれども、たくさんおかわりをしてきている姿を見まして安心しております。

あと、施設面におきまして、厨房内のほうに工事に入らせていただいたりとか、ハード面のほうを手を加えさせていただいておりますので、今後は子どもたちにとってのソフト面も力を入れて充実を図っていきたいと思っております。

副主幹からもありましたが、看護師につきましては、4月に入って合同保育に来ておりましたM看護師のほうが体調不良で入院という形になってしましまして、大変皆様にはご心配とご不安のほうをおかけしたと思えます。心よりおわび申し上げます。この7日より新しい看護師、F看護師のほうが来ていております。M先生も残り少ない時間となってしまいましたが引き継ぎのほうをしてくださっておりますし、また天王からもM看護師のほうが入院中は代替看護師として来てくれておりましたので、そちらのほうも合わせて引き継ぎができるような体制はとらせていただいておりますので、またご理解のほうをよろしくお願いいたします。

以上です。

(市) ありがとうございます。

それでは今、それぞれご報告のほうをさせていただきました。こ

の件について、ご意見やご質問等がございましたら承りたいと思いますがいかがでしょうか。

よろしいでしょうか。

それでは次の案件、2つ目になります。「その他」ということでございますけれども、何かございますでしょうか。

何でも結構です。

(保護者) メールをしたのですが、お泊まり保育のことを組み込んでくれるという話があったのですが、その点はどうなっているのですか。

(市) 組み込むというのは、この。

(保護者) その他のところで話をするみたいなことだったので。

(市) ああ、そうですか。

(市) 一応、メールをいただいて二者協議、法人さんと保護者さんということで二者協議で決めさせていただいたらどうかということで保護者さんからご意見をいただいたということでメールをいただいたのですが、お泊まり保育につきましては、公立のほうでは、以前は保育所主催ということで施設を使いながら実施していたところがあるのですが、いろいろ話し合いの中で、施設は保育士の配置の関係ですとか、その分の費用の関係ですとかがありまして、保育所主催というよりも保護者さん主催でしていた部分というのがありまして施設のほうも使わずにということで今までやってきた経緯はあるんです。

今回、二者でということでおっしゃっていたかと思うのですが、費用とか新たな費用負担とか、協定期間中5年間ということになっていますので、新たな費用負担であるとか保護者さんの総意であるとかということで、そういったことも話し合うべきかなということなので、この三者協議の中でどういった方向にするのかということも決めていただいたらいいかなというふうに思っていますので。

(市) お泊まり保育を実施するに当たって、やはり多少なりとも少し費用負担が発生するところがあるというふうに考えています。その費用負担が発生する部分については、協定期間中においては保育内容の充実の部分絡めて、必ず三者協議の中でお話し合いをして取り組むか取り組まないかを判断していくということになります。

その際にも、保護者の中には賛成の方もいらっしゃるが、「いや、ちょっと待ってほしい」という方もいらっしゃるかもしれません。

そういうところも保護者の皆さんの総意を諮るそのシステムをどういうふうにしていくか。例えばアンケートなんかでご意見を募るとか、そういう手だてが必要だというふうにこちらのほうも考えています。

基本的には、やはり民営化して1カ月スムーズにさせていただいておりますけど、まだ1カ月でございますし、公立の年間の行事がこれからもございます。そういったものをしっかりこの1年間は引き継いでいただきたいという思いがやはり私どものほうにはあります。

ただ、先ほども担当のほうで申し上げましたように、保護者の方の総意と、それから法人様の体制と、それを組み入れるのであればよりよい方向に変わっていくのは当然そちらのほうでやっていくという方向性は変わりございませんけれども、そういった部分でその保護者の皆様の総意をとるその仕組みをどうするかという点と、それから費用負担の問題、そういったことも考えて、一旦保護者の皆様の総意という部分については、ある意味、保護者会のほうにお任せしないとだめな部分というふうに考えていますので、そこでこういうような結果が出たのでということで上げていただいたら、・・・この場で協議をさせていただいて最終確認をさせていただいてその方向に進んでいくというほうがいいかなというようには思っています。

(市) 基本的にはこの1年、公立の行事をじっくり見ていただいて法人さんのほうでもいろいろ充実を図れる部分とか検討していただいてというのがあるのですけれども、全く新たな行事を取り入れないということではありません。民営化のそもそもの目的が、公立の強み、それから私立の強み、いいところを取っていきこうということで、それも目標の1つで、目的の1つでありますますので、全く公立のままずっと5年間、協定期間中はいくのだということではありません。

ただ、今、課長のほうからも申し上げたように、保護者さんの中でそれはちょっとやめておいてほしいとか、やってほしいとかという意見の対立みたいなものを生んでしまうと、そもそもの目的ではそんなことはありませんので、総意を得ていただきたいというのが1つなんです。

その総意の中では費用の問題も出てくるかと思えますし、この施設を使うのかどうするのかとか、夜の食事はどうするのかとかによって、法人さんをお願いする態勢のほうもありますので、そういった関係で公立のほうは保育所主催ということでは実施していなかつ

た、施設のほうも使わなかったという経緯がありますので、その辺はちょっときちんと話し合った上で決めていかないといけない問題なのかなというように思っておりますので。

(保護者) それに関してなのですが、私も上の子はデイキャンプのほうで日帰りで所外交流会みたいな形でしたのですが、それよりしばらく前とかは、外にキャンプ場みたいな所に泊まったりとか、あとは保育所を借りてカレーを作って泊まったというのとか、いろいろその年によって違っていたということは聞いていいるのです。今のたいよう組さんは、そのデイキャンプみたいな日帰りで行きたいのか、お泊まりで楽しみたいのかというアンケートをもしとられるに当たっても、そのキャンプ場に行くのだったらそれだけの費用、どれくらいかかるのかもありますし、その保育所を貸していただけるのであれば全然変わるじゃないですか。その辺は、その法人さんとしてみれば、その保育所は1日お借り、夜お借りすることができるとか、保育士さん、例えばちょっとついていただくことが可能なのかとか、その辺とかは多分、言っていたかかないときっとアンケートをとるにも全然またそれも違ってくると思うので、そこら辺はどうなのだろうというのがあると思うのですけど。

(市) そうですね。もちろんそうですね。実際に費用は幾らかかるのかとか、どこを、考えていらっしゃる一泊、お泊まり保育がどういうイメージかということもすり合わせをしないとだめですし、その辺の関係はもちろん行政のほうも、それから法人さんのほうにも入っていただいて、調整はさせていただきたいと思います。

ただ、今、法人さんのほうでも4月から始まって円滑に進んではいますけども、正直、今の子どもたちの関係性であったり保護者との関係性であったり、今、作っていつている段階ですよ。一生懸命していただいている段階。そういう段階で、これはちょっとほかの民営化のところでお話があったのですが、いろいろな行事を取り組みたいけれども、まず1年間は関係性を作ってほしいと、子どもと一緒にいる時間をたくさん作っていただいて、その関係性の中で経過してその上でプラスになることはどんどん協議していこうよという意見が保護者の方から出てきたときもありました。そういうこともありますし、だから保護者のご希望としてはお伺いもしっかりさせていただきたいと思います。それと法人さんの体制、それから費用の問題、保護者間の対立を生まないような仕組み、そういったものも一緒に考えさせてもらいたいと思いますので、まず三者協議の議題に上げる前に十分なすり合わせをさせていただいた上で、

どういう方向で、ではアンケートがいいのか、こういうデイだったらできますとか、そういうのもあるでしょうから調整をさせていただきたいと思えますけれども、それでいかがでしょうか。

(保護者) その調整というのは、ごめんなさい、たいよう組の者なのですが、たいよう組のその係の者と保育園側と法人さんのほうと、まずは話を直接していいものなのですか。

(市) それは別に話をしてもらってもいいですし、私どもも入らせてもらってもいいですし、それは僕らが入ったからどうこうということではなくて、お話をお伺いさせていただいて、私どもの行政、民営化を何回か実績を積んでいますので、そこでいろいろ課題になった部分が確かにあるのはありますので、そういった部分を踏まえてアドバイスのほうはできるかなと思えますので。

それは法人さとしていただいて、その後、報告をいただいても、そこでもできますし、それは、やり方は三者ですと日程調整も大変になるからまずは二者でさせてほしい、そうしたらそれも可能かなというふうに思えますけれども。

(保護者) わかりました。ありがとうございます。

(保護者) 保護者の総意というのは、例えばたいよう組さんが今年、一泊保育をしたいと言ったときに、たいよう組さんの全員総意で済む話ですか。1年ごとの総意をとれるのだったらそんなに難しいハードルではないかなと思うのですが、例えば保育園全体の保護者の総意をとれというとなかなか厳しいなと思うのですが。

(市) そうですね。

(保護者) もしいよう組さんでいいというのであれば、今年から可能なかなという気はするのですが。

(市) その辺のところも、例えばお泊まり保育という保育所の行事としても位置づけて、位置づけるのであれば、今年やって来年やらないということも考えにくいですから、するのであればずっと継続してするということになりますので、その辺で位置づけるというのであればやはり全体の総意かなというふうに思えますけれども。

(保護者) それで言うと、あくまでも保護者会のレクリエーションとして考えているので、毎年そのクラスクラスでアンケートをとっていらっしゃるような状況なので、それは今回たいよう組だけで実施しようかなと反対に思っているのですが。

(市) では保護者会の行事として取り組まれるということですね。

(保護者) はい。

(市) それは保護者会の今まで取り組まれていた行事の決定方法と同じ

ような、それをちょっとお伺いさせていただいて、どういうふうな方向で決めていたかということを取り組まれる部分については検討の余地があるかなというふうに思いますけどね。

(市) 済みません、ちょっといいですか。

公立保育所でお泊まり保育をしていたときの時期の経過、費用の問題とか施設の問題とかあったのですが、それは最終的な問題もあるのですが、やはり保護者会でやっていただくと保護者の方についてもらってお泊まりならしてもらわないといけない条件、全く園に任せて子どもだけ預けてしまうのではないです。そこら辺をちょっと履き違えてしまうと「いや、お泊まり保育があるんやわ。じゃあ預けてしまえばいいんだわ。」というのではないのです。

(保護者) もちろんそこは理解しています。

(法 人) そうですよ。考えてくださっているのはレクリエーション的な。

(保護者) そう思っています。

(市) それと、一泊保育というか、そのお泊まり保育もしていたのですが、でも、ただ、全員が出席できる状況でなかったらだめだということになったんです。というのは、やはり保育の中で毎日子どもたちが来ていて、いろいろそれに向けて活動しますよね。それに向けて買い物ごっこや何かいろいろな準備をしていたときに、誰かが行けないとか、その当日体調が悪くなって行けないのは仕方ないのですが、もう最初から行かせませんとか、やはりそういうご家庭もあるのです。そうなったときに何のためのお泊まり保育なのかというところも考えていただかないと、いや、終わった後、いや、楽しかったな、でも僕は行っていない、私は行っていない、というところで子どもたちの中にその寂しさや何かそういったところを作ってはいけないのではないかなということで、お泊まり保育にするならばもう全員が出席しないと行けないよということを条件にも出てきたのです。なので、公立でもやっていたのです。でもやはりなかなか厳しい状況があったり、やはり全員が出席しようということもやってきましたし、本当にすごく大変な時期もありましたけれども、そういう経過とかもあります。

デイキャンプにすると、やはり各クラスの親睦会のような、ちょっとバーベキューをしたりとか、森林センターへ行って持ち物は持っていかなくてそちらでバーベキューができる材料だけ持って行けばいいよとか、だんだん負担が大きくなってくると保護者の皆さんもすごくしんどくなられて、もうそれだったら行ってできるものというところで考えたらいいのではないですかとかいう案でなってい

った経過もあるのです。

なので、その辺もちょっとご周知いただいて公立の引き継いでいただくという部分で、やはり子どもたちがするのだったらみんなが参加できるような行事ということで考えていただきたいなというのがあります。

済みません、ちょっと口を挟んでしましまして。

(市) 今のそういう行事の実施後の子どもたちの気持ちですか、そういう配慮の部分と、それから園行事として実施するのか保護者会の行事として実施するのか、それから費用負担の問題とか。いろいろこれから整理しないとだめな問題があると思いますので、それは協議させていただいて保護者会の行事として実施する場合は、そうしたら園と、どこまでは協力できますよというようなこともあるでしょうし、その辺の調整をさせていただいて最終的に決定いただいたらどうかというように思いますので、ご相談していただいたら。

(法人) そう、うちは、はい、全然させてもらいます。

(市) はい。私どもも乗らせていただきますので、またご相談のほうをよろしく願いいたします。

(市) 公立では保育所主催であるとか、あとは保護者会と保育所と共催でやるかということやっていたときもあるようです。最終的には保護者会のほうで実施するということだったので職員の配置とかもできないということで、施設のほうは使わないということに落ちついたようなのですけども。

(市) この件はこれでよろしいですか。

ほかに何かございませんでしょうか。

(法人) ごめんなさい、ちょっと来週から、夕方の5時から7時の時間帯で、現在、大阪成蹊短期大学の学生さんが、2回生がアルバイトという形で勉強を兼ねて1日、週に3日なのですけども2人来られますので、ちゃんと名札もさせてもらいますし、すごく勉強という意味でちょっと学生さんが週3日間入るのですけども、それは済みません、ご報告だけさせてもらいます。来週の月曜日から。週3日で。

(法人) 3人メンバーがいて、そのうちの2人がローテーションを組んで1日に2人ずつ来てくれることになっています。

(法人) 一応、保育士になりたいとか就職したいという気持ちもありますし、意欲がある学生さんなので、また温かい目で見いただいたらありがたいです。

(保護者) 看護師さんというのは、それはもう新しく採用されたということで、もうずっと入られるというのでいいのですか。

(法 人) はい。

(保護者) 済みません、習い事とかをそろそろ考えてはいる、全然させていなくて考えているのですが、天王さんのほうで水泳だとか英語とかをされているというのは、そういう園だということを聞いていたのですが、やはり水泳とかだったら保育時間にしてもらえらるなら土曜日とかにわざわざ連れていかななくてもいいなという気持ちがあって、1年間、5年間はそういうふうに、何も強制的にいろいろしないというのはあるのですが、私の希望としては保育時間に何か子どものためにできるような水泳とかはやはり体力もつきますし、そういうのをもししていただけるのなら、協議として、議題として上げていただきたいなという、英語にしてもそうですけど、2つは習い事として別に料金の費用が発生するものもいろいろあると、先ほどと同様にあるとは思いますが、希望として持っていらっしゃる方もいるのであれば議題として上げていただきたいなというのがあります。

(市) そうですね。先ほどと同じ話になってしまうのですが、水泳であったり英語であったり、費用のかからないということになれば比較的進みやすいというか、話になってくると思うのですが、それぞれのご家庭の教育観であったりとか、保育観であったりも違う中で、費用負担が発生というのはやはり大きな課題になってきます。同じ金額であっても各ご家庭によって負担の割合というの、ご負担に感じられる金額というのも異なる場合もございますので、その辺では議案として上げることは可能なのですけれども慎重に判断していく必要があるかなというように思っています。

やはり私どもとしては、このまず1年間のサイクルをまだ経験していない中で新たなトライ、新たなトライということで法人様のほうにもどんどんどんどんハードルが上がっていくというか、ご負担をかけて本来の一部引き継いでいただかないといけない保育の部分がおろそかになっても困るという思いもございます。そういう意味で考えますと、やはり1年間は公立の保育をきれいにトレースしてもらって、それを踏まえた上で公立の良いところも悪いところも見えてくると思うのです、1年間ずっとしていただくと。だから法人さんでやっていらっしゃる保育と公立の保育の違いがより明確になった上で2年目のトライとして、では保護者さんの要望があった英語、これは幾らかの費用がかかりますけれどもどうですかという提案もおのずと法人さんのほうからされるというふうに思います。

以前した民営化のほうでもそういうことで少しずつかわってき

ているのが現状ですので、そういったご要望はいただいて、この会議録にも残りますし、法人さんのほうでしっかり受けとめていただいて、その上でしかるべき時期にご提案をさせていただいて皆様のご了解を得た上で改定していくというような方向で進めてまいりたいというように思いますので、ご意見のほう、ありがとうございます。

(市) こちらの思いとしては徐々に。

(保護者) 例えば、費用がかかるのは、プールは費用がかかるとは聞いていたのですが、例えば英語とか体操とかというのは多分かからないと思うのです。そういう選択肢というか、その選択肢でこういうのはありますというのは、個別では多分保護者の方は聞いていると思うのですが、できれば出してもらって。

(市) そうですね。メニューを示させていただいて、天王さんのほうでは実際こういう特色を持って保育のほうをしていますよというメニューは既にありますので、その保育を徐々に、5年後一気に変わるのは大変ですので提案の中でしてもらって、では取り組めるものからいきましようかというような形のほうがいいかもしれませんね。

(保護者) だったら今年から、ではすぐできるものもあるかもしれない。

(市) そうですね。1回、そういう意味では、早いか遅いかの問題ですので、整理はさせていただいて、比較的保護者の方の負担が少ないものから、というものがあればということですが。

(保護者) 済みません。今のお話でなんですけど、そら組の親睦会でも割とそのお話が出て、天王保育園のほうでどんなことをしているかというのを教えていただいたりしたのですが、例えば私立の園によっては英語を希望する子だけで、希望しない子はこの英語のクラスを受けなくてもいいですよというようなやり方をしているというところを見たことがあるのですが、その天王保育園のほうではみんなで行きましょうではなくて、この英語のクラスを希望する人だけやりますよみたいな、希望者だけのやり方というのをされているんですか。

(法人) ごめんなさい、英語に関してはECCから派遣で、4歳、5歳なのですが、それはもう30分、40分というのは全員受けさせてもらうので、それのほかに課外ということで、5時からECCで個別で、それはお金を払うのですよ、保護者の方が。

(保護者) それは希望される方だけ。

(法人) そうです、それは希望される方だけ。

(保護者) その間、ほかのお子さんはどうされて。

- (法 人) もう延長保育のほうに入っているのです、課外なのでそのECCの教室に行くという形で、保育園の横の幼稚園に。
- (法 人) 立地条件的に保育園があって幼稚園があってという建物状態になっているのですけれども、今もありましたようにECCとして遊び、英語と触れ合うという、それは日々の保育の一環としてやっていますので、保育園のほうにECCより先生に来ていただいて実施してもらっているのですけれども、その課外と私たちは呼んでいるのですけれども、それは幼稚園の教室のほうで先生が待機されているので希望されている方は申し込まれてそちらのほうにECCの先生が保育園にお迎えに来られて行っているという状態なのです。
- (法 人) 習い事です。
- (法 人) はい、そうです。
- (法 人) だからうちでいったらECCで、音楽と体育はお金を取っていないのです。それは保育のカリキュラムの中に入っていますので。その辺に関しては費用負担がないのですけれども、プールの水泳に関してだけ、どうしてもやはり水の費用負担とかというような負担がありますので、それだけを徴収させてもらっているのですけれども、全員受けてます。
- (保護者) ありがとうございます。
- (保護者) 今、その民営化委員のときに見学でちょっとお聞きした、確か水泳については月 2,000 円でしたか、徴収されているということですね。それは、だからその 2,000 円で月、週 1 回のプールをもうずっと年間されているという。
- (法 人) そうです。
- (法 人) 2歳の夏からです。
- (保護者) 2歳半から。
- (法 人) 2歳半から。
- (法 人) 一般の会員さんもおられるスイミングスクールですので、どうしてもそういった形で費用負担のほうも発生するという状況にはなっています。
- (保護者) さっきの成蹊の学生さんはいつ頃までいらっしゃるとかはあるのですか。もう来週から来られる。
- (法 人) 来週から来て、その学生さんもやはり実習とかというものもありますして、それは抜ける間はありますけど、一応もうずっと。年度を越えたらまた、今、2回生なのですけど、次は1回生が来られるとか。
- (保護者) じゃあ、もう来年もずっと。
- (法 人) ずっと卒業されるまでは。

- (保護者) じゃあ、卒業されるまでその3名の方は、実習生はかわられるけれども、ずっと
- (法人) 実習という形ではないのです。本当に。
- (法人) アルバイトで。
- (法人) お金も発生するというアルバイトとして、本人たちも保育を希望している者たちなので、実際にここでアルバイトという形をとらせてもらっていますので、また学校からの実習生とは別の対象になっています。ですので本人たちが卒業するまでは引き続き。
- (法人) 人材確保はやはりすごく、保育士の人材確保というのは難しいので、そういった学校との連携もありますし、そういった意味で学生さんを受け入れることによって就職につながることも多いので、実際にアルバイトとして来ていただいてその学生さんの人柄というのを実際に見ることもできますので、そういった意味でずっとさせてもらっているんです。
- (保護者) その学生さんのアルバイトは、ここでやっている先生の枠として入るのではなくて。
- (法人) ではなくて。
- (保護者) 補助ですか。
- (法人) そうです、補助です。1としてはカウントさせてもらっていないです。その人がいるからといってひとクラス任せるとか一切ないので。補助です。
- (法人) 学生が飛び込みでアルバイトをしたいと来たわけではなくて、学校の先生方の推薦のもと採用させていただいています。
- (保護者) 時間が、済みません、先ほどちょっと、夕方の5時以降。
- (法人) 5時以降の学校の授業を終えてから来ることになりますので。
- (市) そのほかに何かございませんでしょうか。
- (保護者) 済みません、プールなんですけど、先ほどの。今の天王さんはその天王保育園からどこかのスイミングスクールに行かれていますか。
- (法人) はい。スイミングスクールも保育園の隣棟にあるのです。なのでもう本当に子どもたちは歩いてすぐの所なので。はい。
- (保護者) それは保育の中の一環の時間。
- (法人) そうなんです。平日の保育時間に保育士も入水していますので。
- (保護者) それは全員がお金を払っているのですか。というか、全員で行っているのですか。やりたくないというかたは。
- (法人) そういうのではなくて保育の一環なので、はい。ご理解いただいて、はい。

(保護者) その内容というのは、本当に水遊びみたいなプールなのか、いわゆる泳げるようになるような指導の形のプールなのですか。

(法人) はい。目指すところは泳力、本当にその子どもによって体力のつきかたが全然違うのですけれども、クラスも泳力分けて、進級テストという形でテストをして級もつけていますし、本当に卒園のときにはヘルパーも何もなしで25m以上泳げる、クロールで泳げる子もいますし、本当に個々によって対応できるクラス分けにはしています。

(保護者) スイミングスクールで。

(法人) スイミングスクール。はい、そうです。

(法人) コーチも入水して指導のほうを受けていますので、はい。

(保護者) はい、わかりました。

(市) ほかいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

はい。ありがとうございました。

それでは一応案件のほうはこれで全て議了いたしましたので、本日の三者協議会を閉会させていただきたいと思っております。

お忙しい中お集まりいただきまして本当にありがとうございました。

—了—